

みんなで楽しく過ごせる居場所

子ども食堂

核家族や共働き世帯が増加する中、食事を通じて学校や家庭以外の子ども居場所を提供する『子ども食堂』が全国的に広がりをを見せています。「食堂」とついていますが、最近では食事の提供だけでなく、気軽に集まって遊んだり勉強したりすることができ「居場所」の提供をされることも多く、対象も子どもだけに限定せず、地域の大人やお年寄りまで集まれる居場所づくりをされています。

日野町内では3つの団体が運営されています。それぞれの団体の取り組み等についてお話を伺いました。



青年の居場所ピース ピースこども食堂

子ども食堂は自然の流れ

青年の居場所ピースではちよつと外に出にくい青年達と「食べること」を大切に活動しています。石窯に使う薪を自給するため、入らせてもらうようになった森に子ども達を呼んで「森の遊び場」を始めたことで青年達と子ども達がつながりました。

そんな中、子ども食堂という取り組みを知り、青年達と話し合つて「子ども達や他の人のためになるならやってみたい」という声が上ががり、開設することになりました。

安心できる場所

うちの食堂には親子で参加される方が多いです。

最近のお母さんは、子どもと自分だけの環境で「もつとちやんとしないと」「もつと何かできるはずだ」と思いつめている方が多いように感じます。ちよつと疲れたときに、子どもは子ども同士で遊び、その様子を自分以外のたくさん大人の大人が見守り、おいしいご飯を食べながらおしゃべり



代表
坂原美津子さん
(近江八幡市)

する時間があることは大切だと思えます。ピースこども食堂に来て、ゆっくりできる時間を過ごしてください。実際に来ていただいているお母さん達は「ここへ来ると安心できる」と話してくれています。

支え合いの場に

ピースこども食堂の一番の特徴は青年達と一緒に運営していることです。青年達が石窯でパンを焼く等食事を作ることで来られる方々を支え、「おいしかったよ。ありがと」の言葉に青年達も支えられています。こういった支え合いを少しずつでも広げて、地域の元氣につながればいいなと思います。ピースこども食堂はこういった支え合いの場でありたいと思っています。

ピースこども食堂

毎月第3木曜日
17時～19時30分
NPO法人スーブル
青年の居場所ピース
(日野町蓮花寺8053-6)

みなでおいしいご飯を食べ、わいわいにこにこ元気に遊んだり、ゆっくりしたり、宿題したり…過ごし方は自由です！

子どもだけでも、大人も高齢者も誰でも参加できます。

問い合わせ先 坂原
090-7874-3122

ひまわりカフェ

毎月1回開催
(土曜日または日曜日)
日野公民館

日野町内に住む子どもから高齢者まで誰でも参加していただけます。一緒にご飯を作ったり、工作したり、講師の先生をお招きして楽しいイベント等いろいろなお話をしています。

日野子ども食堂 ひまわりカフェ

子育てを共有できる

場所づくり

子ども食堂の取り組みを知り「こんなに素晴らしい取り組みがあるんだ」と感動し、子育てを共有できる場所をつくりたいと思っていたタイミングが合って開設しました。

みんながほっこりできる場所

はじめは人見知りをすることも気づけばみんな楽しんで過ごしていますし、子ども達は自分より小さな子ども達の面倒を見ながら一緒に遊んでいて、どんどんつながりができているのがわかります。

料理を手伝ってくれる子どももいて、「食事はこつちやうでできいく」ということを経験して知ってもらえています。子ども達も次の日に学校で料理をしたことを自慢しているという話も聞き、嬉しくなります。

「ご飯と一緒に食べるとほっこりでき、とても良いことです。また、子ども達が遊んでいる間はお母さん同

士が楽しくおしゃべりしながら過ごされていて、みんなにとってほっこりできる場所になっていると感じています。

誰でも集まれる居場所

特につながりが少なくなりがちな一人暮らしや高齢者だけの世帯の方にも積極的に参加してもらい、年齢、地域問わず様々な世代同士で交流してつながりを広げられる場所にしたいです。

今後は、今参加している子ども達が中学、高校と成長しても「ちよつと遊びに来たよ」と気軽に来てもらいたいですし、そのためにはスタッフの自己満足な取り組みにならないように、参加者が楽しくゆつくりできる場所づくりをしていかなければいけないと思い取り組んでいます。



代表
武藤悦子さん
(河原)

ファミリーサポートセンター日野 寺子屋食堂

みんなで楽しく過ごそう！

ファミリーサポートセンターの利用を相談しにこられた保護者の中に、「夏休み中、子どもだけで留守番の日ができそうで…」と悩んでおられる方がおられ、「それならみんなで集まってご飯を食べて過ごしてもらおう」と思い、開設を決意しました。

子どもの学びの場

寺子屋食堂では育てている野菜の収穫をしてご飯を作り、「こんな風にして野菜は育っているし、ご飯をつくるのは大変なこともあるんだよ」といった食育もできています。子ども達は回数を重ねるごとに、積極的にお手伝いしたり、年齢の違う友達と楽しく遊んだり、ごんごん社交性を高めているなど感じます。「うちの子は人見知りです…」と不安そうな保護者もおられますが、知らない人がいる環境は子どもにとって、大変さ以上に得るものがあると思います。

また、小学生でも高学年になると「一人で留守番で

きる」と思われるかもしれないが、「できる」からといって、子どもが一人で留守番を「するもの」なのではないでしょうか。一人で留守番するよりも、寺子屋食堂を利用してみんなで集まって過ごしてもらいたいです。

つながりを広げる場

今後は対象を広げて、中学生や高校生が集まって夕方から食事をつくって夜まで過ごす取り組み等もしたいと考えています。今寺子屋食堂に参加している子ども達が中学、高校と大きくなっていくつも「里帰り」感覚で気軽に立ち寄ってもらい、いろいろなつながりを広げていってほしいと思います。



代表
杉原佳乃さん
(河原)

また、ボランティアでお手伝いいただける方を随時募集しています。お気軽にお声かけください。

問い合わせ先 武藤

☎080-5365-7976

ファミリーサポート
センター日野
寺子屋食堂

春夏・冬休み期間中に
各4回開催

ファミリーサポート
センター日野

(日野町)

村井1349番地

町内の小学生から中学生を対象に開催しています。一人で留守番しているよりも、みんなで一緒に遊んだり宿題したりしませんか？

「ご飯もみんなであいわい食べると楽しいですよ。」

問い合わせ先

ファミリーサポート

センター日野

☎080-9752-1515